

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	専攻実技3	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	演習
教科書/教材	資料等は必要に応じて配布する。				
担当教員情報					
担当教員	佐倉繁・永田志実		実務経験の有無・職種	有・音楽家	
学習目的					
<p>学内のライブイベント（Real Dreams、卒業ライブ等）に向けた楽曲制作、音源提出に向けた準備、卒業後のキャリアに向けての作品制作を行うことを目的とする。</p> <p>2年次の卒業制作であるポートフォリオの作成を計画し、卒業展へ向けての準備を総合的に行う。</p>					
到達目標					
<p>前期は計画スケジュールの制作するコンテンツの立案から音源制作、後期は録音作業、ポストプロダクション作業を行い、作品発表まで実践する。</p> <p>年間を通して作成した音源作品、映像なども含めたコンテンツをポートフォリオとして作品集にすることを到達目標とする。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>それぞれの制作に合わせた年間の制作プランを自分で組み立て、進捗状況の確認、計画の見直しをしながら制作を行うスキルを身につける。</p> <p>音源、資料を交えてのプレゼンテーションを行う。</p>				
注意点	<p>筆記用具、ノート（五線紙も含む）、データを記録する外付けHDD(SSD)、ヘッドフォン（必要に応じてミニステレオ標準プラグの変換）を毎回用意すること。また自分の制作しているマシンを持参できる場合は持参すること。</p> <p>授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	今年度の制作進行、卒業制作に向けての概要	2年次の年間の進行と卒業制作の概要を理解する			
2回	卒業制作に向けての概要、年間の作品制作計画	ポートフォリオについての概要を説明			
3回	年間の作品制作計画	年間の自分の制作スケジュールを立てる			
4回	RD音源・就職活動楽曲制作①	デモ音源制作と進捗確認、必要に応じて録音を行う			
5回	RD音源・就職活動楽曲制作②	音源制作と進捗確認、必要に応じて録音を行う			
6回	RD音源・就職活動楽曲制作③	録音された音源を細部にわたってチェックし編集作業を行う			
7回	RD音源・就職活動楽曲制作④	提出音源制作と進捗確認を行う			
8回	ポートフォリオ作成計画①	ポートフォリオにどのような作品が必要となるのか、その提示方法を計画する			
9回	ポートフォリオ作成計画②	ポートフォリオ用の楽曲の各曲のクレジット等のコンテンツの作成			
10回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作①	計画に沿って音源の制作を行う。進捗状況の確認、次週までの作業を確認する			
11回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作②	各音源に関するのフラッシュアップ作業を行う。レコーディングの準備（譜面作成、プリプロ音源制作）			
12回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作③	卒業ライブに向けてのメンバー選出、リハーサル段取り、メンバーとの打ち合わせを実施する			
13回	【個人制作・卒業ライブ】音源制作④	ライブに向けての具体的な演出を決定する。リハーサルの実施、サウンド面での修正も同時進行で行う			
14回	中間プレゼンテーションに向けての準備	作品内容とどのようなポートフォリオを作成するかがわかるプレゼンテーションを行う			
15回	中間プレゼンテーション	音源、資料を交えての中間プレゼンテーションを行う			